

# hitaru オペラプロジェクト

## 『フィガロの結婚』 キャスト募集要項

札幌文化芸術劇場 hitaru（公益財団法人 札幌市芸術文化財団）では、地元オペラ団体、教育機関、実演芸術家などの協力を得て、hitaru を舞台とした新たなオペラ作品を創造・発信する「hitaru オペラプロジェクト」をスタートさせます。

第1回公演として、2023年（令和5年）2月26日（日）、28日（火）にモーツァルトのオペラ『フィガロの結婚』を上演いたします。

つきましては、本公演のキャストについて、北海道在住もしくは北海道にゆかりのある方を対象に、下記の通りオーディションを実施いたします。皆様からのご応募をお待ちしております。

### ▼公演概要

主催：札幌文化芸術劇場 hitaru（公益財団法人 札幌市芸術文化財団）

協力団体：一般社団法人 北海道二期会、NPO 法人 札幌室内歌劇場、LC アルモーニカ、札幌オペラシンガーズ、札幌大谷大学、北海道教育大学

日時：2023年2月26日（日）、28日（火）2回公演 ※2月20日（月）～劇場入り（予定）

会場：札幌文化芸術劇場 hitaru（札幌市中央区北1条西1丁目・札幌市民交流プラザ）

演目：歌劇『フィガロの結婚』（W.A.モーツァルト作曲）全4幕・原語（イタリア語）上演・日本語字幕付

指揮：奥村 哲也 演出：三浦 安浩 管弦楽：札幌交響楽団 出演者（決定済み）：大塚 博章（フィガロ）

募集キャスト アルマヴィーヴァ伯爵 伯爵夫人 スザンナ フィガロ ケルビーノ マルチェリーナ  
バルトロ バジーリオ ドン・クルツィオ パルバリーナ アントーニオ 花娘

※一部キャストについてはダブルキャストの可能性があります。

※フィガロ役については大塚博章氏のほか、ダブルキャストとしてもう1名募集します。

※合唱オーディションは2022年4月16日（土）、17日（日）に別途行います。

詳しくは別途配布中の合唱募集要項、または hitaru ホームページをご覧ください。

### ▼オーディション概要

日時：2022年3月5日（土）、6日（日）

会場：札幌文化芸術劇場 hitaru（札幌市中央区北1条西1丁目・札幌市民交流プラザ）

審査員：奥村 哲也（指揮者）、三浦 安浩（演出家）、高橋 秀典（札幌文化芸術劇場 hitaru チーフプロデューサー）  
応募資格：

- ・満18歳以上で、北海道在住、もしくは北海道ゆかりの方。（学歴・所属団体等は問いません）
- ・大学や短期大学で声楽の専門教育を受けた方や、それと同等の実力を有する方で、指揮者・演出家をはじめとするスタッフや、オーケストラ・合唱団メンバーと協力しながら舞台を創り上げることのできる方。
- ・全稽古日程への、優先的な参加を確約できる方。（他の本番等を優先しないこと）
- ・オーディション受験料は無料です。
- ・伴奏者はご自身にてご手配ください。遠方にお住まいの方は劇場側で手配することも可能です。その場合、費用はかかりません。
- ・ご希望以外の配役、合唱団での出演、もしくはカバー（アンダー）キャストを打診することがありますのでご了承ください。なお、当オーディションにて該当者なしとなった場合、制作事務局により推挙されます。
- ・当日のスケジュールは応募締切後にご連絡いたします。2月28日（月）までに連絡がない場合はお問い合わせください。

### ▼稽古概要 ※稽古は下記日程に追加して行います。スケジュールは変更になる場合がありますが、何卒ご了承ください。

音楽稽古 2022年5月～ 立ち稽古 2022年7月～ 通し稽古等 2023年1月～

2022年5/27（金）～5/29（日）、6/24（金）～6/26（日）、7/17（日）～7/19（火）、9/9（金）～9/11（日）  
11/25（金）～11/27（日）、12/9（金）～12/11（日）、12/16（金）～12/18（日）

2023年1/5（木）～1/7（土）、1/20（金）～1/22（日）、2/3（金）～2/5（日）、2/20（月）～2/25（土）

### ▼その他：

- ・オーディションに合格された方は、当財団と個別に出演契約を交わしていただきます。公演キャストの1公演あたり出演料150,000円～（ただしすべての練習・本番出席が条件となります。また、金額には源泉税を含みます）。出演料は役柄等を考慮して決定いたします。※花娘役は合唱出演者の謝金に準じます。
- ・チケットのノルマはありません。
- ・オーディション、稽古及び公演の本番にかかる経費（交通費、宿泊費、食費等）は各自の負担になります。稽古会場は、札幌市民交流プラザ練習室、または札幌市内区民センター等を予定しています。
- ・スコアはご自身でご用意ください。  
（モーツァルト：オペラ『フィガロの結婚』KV 492（伊語/独語）ベーレンライター社 BA4565-90/GYC 00073475）
- ・稽古や本番の様子を撮影し、広報、配信等で使用する場合がありますのでご了承ください。

▼オーディション課題

※オーディション時、暗譜の必要はありません。

※課題曲のページ番号はベーレンライター版 (BA4565-90/GYC 00073475) による。

**【共通課題】**

**ひとこと PR**

2分程度で自己紹介と今回のオペラ公演への意気込み・思い入れなどをお話してください。

**所作課題**

オーディション当日に審査員が提示する簡単な所作を演じていただきます。

**【歌唱課題】**

**アルマヴィーヴァ伯爵 (Br.)**

以下の (1) ~ (2) を歌唱してください。

- (1) P.309~310 Recitativo “Che imbarazzo è mai questo!”
- (2) P.325~336 №.18 Recitativo strumentato ed Aria  
Recitativo strumentato “Hai già vinta la causa!”  
Aria “Vedrò mentre io sospiro”

**伯爵夫人 (Sop.)**

以下の (1) ~ (3) を歌唱してください。

- (1) P.130~132 №.11 Cavatina “Porgi amor qualche ristoro”
- (2) P.133~134 Recitativo (con Susanna) “Vieni, cara Susanna”
- (3) P.366~375 №.20 Recitativo strumentato ed Aria  
Recitativo strumentato “E Susanna non vien!”  
Aria “Dove sono i bei momenti”

**スザンナ (Sop.)**

以下の (1) ~ (4) を歌唱してください。

- (1) P.20~22 Recitativo (con Figaro) “Cosa stai misurando”
- (2) P.52~61 Recitativo (con Marcellina) “Tutto ancor non ho perso”  
e №.5 Duettino “Via resti servita, madama brillante”
- (3) P.155~162 №.13 Aria “Venite inginocchiatevi”
- (4) P.456~460 №.28 Recitativo strumentato ed Aria  
Recitativo strumentato “Giunse alfin il momento”  
Aria “Deh vieni non tardar”

**フィガロ (B. or Br.)**

以下の (1) ~ (4) を歌唱してください。

- (1) P.20~22 Recitativo (con Susanna) “Cosa stai misurando”
- (2) P.35~42 Scena II “Bravo signor padrone!...”  
e №.3 Cavatina “Se vuol ballare signor Contino”
- (3) P.120~129 №.10 Aria “Non più andrai farfallone amoroso”
- (4) P.444~453 №.27 Recitativo strumentato ed Aria  
Recitativo strumentato “Tutto è disposto”  
Aria “Aprite un po' quegl'occhi”

**ケルビーノ (Sop. or Mez. Sop.)**

以下の (1) ~ (3) を歌唱してください。

- (1) P.62~66 Recitativo (con Susanna) “Va' là, vecchia pedante”
- (2) P.67~73 №.6 Aria “Non so più cosa son, cosa faccio”
- (3) P.147~151 №.12 Arietta “Voi che sapete”

**マルチェッリーナ (Sop. or Mez. Sop.)**

以下の(1)～(2)を歌唱してください。

- (1) P.52～61 Recitativo (con Susanna) “Tutto ancor non ho perso”  
e N°.5 Duettino “Via resti servita, madama brillante”  
(2) P.422～428 Recitativo “Presto avvertiam Susanna”  
N°.25 Aria “Il capro e la capretta”

**バルトロ (B. or Br.)**

以下の(1)を歌唱してください。

- (1) P.42～51 Recitativo (con Marcellina) “Ed aspettaste il giorno fissato a le sue nozze”  
e N°.4 Aria “La vendetta, oh la vendetta!”

**バジーリオ (Ten.)**

以下の(1)～(2)を歌唱してください。

- (1) P.77～103 Recitativo (con Susanna e Il Conte) “È uscito poco fa”  
e N°.7 Terzetto “Cosa sento!”  
(2) P.434～443 N°.26 Aria “In quegli’anni, in cui val poco”

**ドン・クルツィオ (Ten.)**

以下の(1)～(2)を歌唱してください。

- (1) P.77～103 Recitativo (con Susanna e Il Conte) “È uscito poco fa”  
e N°.7 Terzetto “Cosa sento!”  
(2) P. 434～443 N°.26 Aria “In quegli’anni, in cui val poco”

**バルバリーナ (Sop.)**

以下の(1)～(3)を歌唱してください。

- (1) P.155～162 N°.13 Aria “Venite inginocchiatevi”  
(2) P.414～419 N°.24 Cavatina “L’ho perduta... me meschina...”  
e Recitativo (con Figaro e Marcellina) “Barbarina cos’ hai?”  
(3) P.429～430 Recitativo “Nel padiglione a manca” ※15小節目まで

**アントーニオ (B. or Br.)**

以下の(1)～(2)を歌唱してください。

- (1) P.120～129 N°.10 Aria “Non più andrai farfallone amoroso”  
(2) P.243～263 Scena X “Ah signor... signor...” ※639小節目まで

**花娘 (Sop. or Mez. Sop.)**

以下の(1)を歌唱してください。(パートは任意のものを選択)

- (1) P.401～404 “Amanti costanti seguaci d’onor” ※117小節目まで

**応募方法**

- ・申込書に必要事項を黒ボールペンで記入し、下記宛先へ簡易書留、またはレターパックにてご応募ください。  
※応募は郵送に限ります。持参、E-mail等でのご提出は受け付けません。

**応募締切**

**2022年2月15日(火)必着**

申込書送付先 札幌市民交流プラザ 劇場事業課 hitaru オペラプロジェクト事務局 宛  
〒060-0001 札幌市中央区北1条西1丁目  
お問い合わせ 札幌市民交流プラザ 劇場事業課 hitaru オペラプロジェクト担当  
Tel: 011-271-1950 (9:00～17:00 休館日を除く)  
E-mail: theater@sapporo-community-plaza.jp

